

学生参加型農業

～八王子農業の未来に向けて～

Student participatory agriculture ～For the future of Hachioji agriculture.～

チーム 金木犀(きんもくせい)

外山 莉菜、渡邊 芽生、高橋 秀美、小河原 莉奈 指導教員：水元 昇

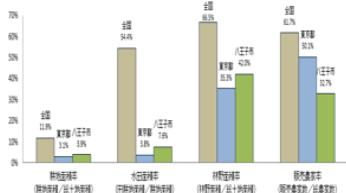
創価女子短期大学 国際ビジネス学科 水元研究室

キーワード 農業、少子高齢化、地域活性化、学生、バイト

1 はじめに

東京都下で最大の農地面積を誇る八王子市だが、少子高齢化の影響を受けて後継者不足の問題の壁にぶつかっている。図1は全国

【図1】 農地面積



(出典：農林水産省 HP)

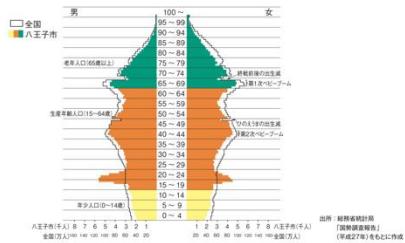
の農地面積のうち八王子がどれくらいを占めているかを表したグラフである。このような現状から、

私は八王子の学生に農業に関心を持って貰えるよう、農業バイトを提案する。

2 目的

八王子は学生の街である。図2の八王子の学生人口率を表した図から見てわかるように八王子は学生が

【図2】 年齢別人口構成（八王子市と全国の比較）



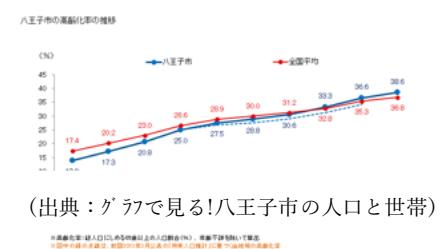
多い街だ。且つ高齢者が多い街でもある。図3は八王子と全国の高齢化率を表したグラフである。私たちはそこに注目して高齢者と学生が協力して交流を深めれば八王子の地域活性化、後継者育成に繋がると考えた。

3 農業バイトについてとやり方と方法

私たちが提案する農業バイトでは、お金の代わりに参加した学生が自分たちで収穫した野菜を貰えたり、高齢者の方々が収穫物を調理して昼食として提供したりするといったものである。ここから農業バイトを学生参加型農業と呼ぶ。

4 メリット

[1] 学生が普段出来ない農業の体験ができる
これはやがて社会に出ていく学生にとって、まず初めに農業を知ることができたら、その先の社会への



(出典：グラフで見る！八王子市の人口と世帯)

© jingdreat.com

関わり方の考え方方が変わってくる。

[2] 高齢者との深い交流ができる

高齢者の方々と協力して交流しながら農業をすることで、八王子の地域活性化に繋がる。

[3] 後継者不足の改善に繋がる

若者の農業についての考え方を変えるきっかけとなる。

[4] 食べ物の有難みを再認識できる。

農業があるおかげで私たちが生活出来ているということを多くの学生に再認識して欲しい。

5 課題

参加する学生の人数によっては、受け入れてくださる農家の方々への負担がかかるかもしれないということについて、私たちは『収穫物を学生が責任をもってそれぞれの大学で売り、その売上は農家の方々の利益とする』ということを考えている。

6 得られる効果

このような学生参加型農業をすることで、私たちが焦点を置いている八王子の地域活性化に繋がる。学生たちが積極的に農家の方々との交流を図ればより活性化するのではないかと学生のコミュニケーション力を活かすことやコミュニケーション力の獲得も繋がり、学生にとってはそれが社会に出る時に役立つ。また、学生参加型農業を受け入れてくださる農家の方々にとっては、未来投資のような形で後継者育成をことができ、未来の八王子をより良くしていくことが出来る。

7まとめ

八王子の農業を知るためにも、世界の農業のことも調べた。世界では IT を使ったスマート農業が行われていて、学生ができるスマート農業を考えた時にこの学生参加型農業という案に辿り着いた。相互利

益になるこの提案を八王子が活性化するために使って頂きたい。

8 参考文献

・ 東京都下最大の農地面積を誇る八王子

<https://www.cyber-silkroad.jp/project-for-agriculturesupport/>

・ 農地面積

<http://www.machimura.maff.go.jp/machi/contents/13/201/index.html>

・ 年齢別人口構成（八王子市と全国の比較）

https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/002/a951649/p021599_d/fil/gakuentoshi_vision_honpen.pdf

・ 高齢者数

<https://jp.gdfreak.com/public/detail/jp010050000001013201/2>